

平成 18 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 尾上 正人

最終学歴	2001年3月東京大学大学院人文社会系研究科第一種博士課程修了
取得学位	博士（社会学）
所属学会	日本社会学会、経済社会学会、「宗教と社会」学会
現在の専門分野	理論社会学、宗教社会学
研究課題	キリスト教神学史から見た社会理論・資本主義体制の分類

【研究上の特記事項】

科研費若手研究（B）「20世紀前年の英国労働党及び産業国有化においてミドルクラスの果たした役割」（平成17～18年度）

【学内活動】（学内職歴を含む）

實先生から柔道部顧問を引き継ぎました。  
全学教務委員、大学院ネットワーク委員

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
（学会発表）  予定された「意図せざる結果」	単	H18年6月3日	「宗教と社会」学会代14回学術大会（同志社大学）	ヴェーバー「論理」論文の神学史的な位置付けを再考
（その他）  書評「よみがえる地財産業」	単	H18年9月30日	「経済社会学会年報」第28号、271-2頁	大西正曹氏の近著の書評